

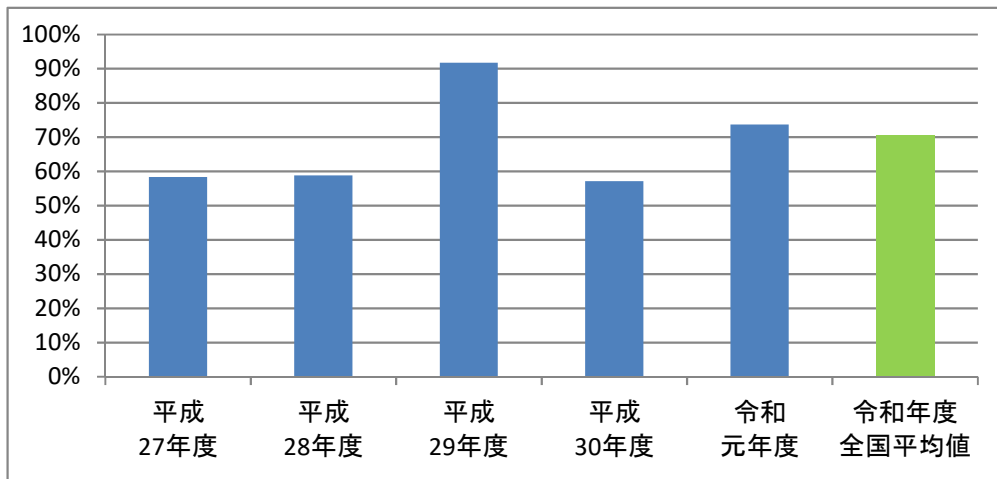
9.脳梗塞の早期リハビリテーション実施率

項目の解説

早期のリハビリテーションは運動機能の回復を促進することが明らかとなっており、脳梗塞の診療の指針を示す診療ガイドラインでも推奨されています。脳梗塞患者の社会的復帰のためには、脳梗塞発症後速やかにリハビリテーションを行うことが重要です。早期のリハビリテーション開始が入院期間の短縮や生活の質の改善につながる可能性があることから、脳梗塞患者への適切な治療の一つとして評価します。

当院の実績

平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和年度 全国平均値
58.33%	58.82%	91.67%	57.14%	73.68%	70.65%



全国平均値は国立大学附属病院の平均値です。

定義

緊急入院した脳梗塞症例の早期リハビリテーション実施率(%)です。

分子:入院4日以内にリハビリテーションが開始された患者数です。

分母:もともと医療資源を投入した病名が脳梗塞の患者で、発症から3日以内、且つ緊急入院した患者数です。院内発生した脳梗塞症例は含みません。

3日以内退院と転帰が死亡である場合は除きます。再梗塞を含みます。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL